



やまだ ももか
山田 桃歌さん

●犬伏東小学校6年
ワクワクドキドキ
を伝える人

本を読んでいる人が、思わず、こんな世界に行きたいと思う物語を作る小説家。それが私の将来の夢です。

私は小さいころ、よく祖母や母に日本の昔話や世界の物語を読んでもらいました。それらは、主人公の感情や風景などが身近に感じられる、表現の美しい絵本でした。私はまだ人を引きつけるような文章は書けませんが、学校でやる劇の台本を書いたり、自分で物語を書いたりしています。いつか理想の小説家になりたいです。



たくさんの年賀状をいただきました

今年のお正月、さのまるは、大分県・鳥取県を除く全国45の都道府県から1,158通もの年賀状をいただきました。

年賀状には「グランプリ獲得おめでとう！」とか「昨年はお疲れ様でした」といった祝福やねぎらいのメッセージのほか、「今年も頑張っね！」といった励ましのメッセージが書かれていました。

さのまるは皆さんに笑顔をお届けするため、今年も元気に活動します。



おうえん♪
よろしくね
さのまる

さのまるお誕生日会を開催します！

皆様にご声援いただき、さのまるが来る2月25日に3歳のお誕生日を迎えます。ありがとうございます。

そこで、お友だちのキャラクターをお招きして、お誕生日会を開催します。キャラクターたちによる楽しいゲーム大会やステージを行うほか、各キャラクターのグッズ販売、また飲食コーナーもあります。

ぜひ、遊びに来てください！

▶日時 2月22日(土)午前11時～午後3時

▶会場 市民体育館(佐野市運動公園内)

※JR・東武佐野駅よりシャトルバスを運行します(駐車場に限りがありますので、ご来場の際は公共交通機関をお使いください)

■問合せ 観光立市推進室 ☎(27)3012



今回の表紙「唐沢山から望む富士山」1月10日(金)撮影

昨年11月15日付けで国の文化審議会から文部科学大臣に答申され、まもなく国指定史跡となる唐沢山城跡。その石垣のある唐沢山の山頂から、富士山や東京スカイツリーが望めることをご存じでしょうか。風が強く、冷え込んだ早朝など、空気が澄んだ日にははっきりと見られます。ぜひご覧になってみてください。



ふくしま つねひさ
福島 恒久さん
(田沼町)



○プロフィール

36歳。埼玉県さいたま市出身。
東京芸術大学美術学部絵画科（日本画専攻）卒業、同大学院修了。
3年前、葛生伝承館フレスコ画制作をきっかけに佐野市に移住。

わからないから気になる、それが絵の魅力

小さい頃から絵を描いたり、見たりののが好きだったという福島さん。休日には両親に美術館へ連れて行ってもらうなど、絵に触れる機会が多かったといいます。中学時代、近所の画家の家に通い始め、絵に対する気持ちが高まったそうです。

高校は美術科に通い、大学、大学院と日本画を専攻しましたが、福島さんはジャンルを問わず絵に対する知識を今も蓄えています。大学院修了後、絵の勉強に加え、友人とアトリ工を開くため京都に移住しました。その後、葛生伝承館からフレスコ画制作の依頼を受け、3年前、佐野市に移住してきました。（フレスコ画とは、下地に漆喰を塗り、半乾き時にその上から水溶性顔料で描く西洋の壁画などに使われる絵画技法です。高度な計画と技術力を必要とします）

現在は、自宅で絵の教室を開いています。教室には小学4年生から大人まで12人の生徒がおり、市内をはじめ県外からも福島さんの絵画技法を学ぼうと通っています。生徒自身が自由に技法やテーマを決めるなど、アットホームな教室となっており、生徒さんに福島さんの人柄を聞いてみると「丁寧に一人ひとりの個性に合わせた教え方をしてくれま

教室で生徒さんに技法を教える福島さん



重しながらアドバイスをしてくれるため、創作意欲が高まり自分の素直な表現を描くことができます」と話してくれました。

福島さんは「絵を描くのに正解はないので、どのように描いてよいかわからない人がいると思います。そのわからない気持ちを素直に絵に表現してみることが大切です。例えば、無地の紙から無限の可能性が生まれます。日常生活で体験する身近な変化に作品のヒントが隠れていることが多くあります。実態と架空を融合し、絵空事をおもしろく描けたら素晴らしい。絵が秘める魅力はそのような所にあるのだと思います。今後の目標は、自分自身納得のいく作品を1枚1枚創作し続けていく中で、見る人の心の奥底に響く作品を制作していきたいです」と熱い思いを語ってくれました。

(市民記者 飯田 瞬)

市長からの

メッセージ



暦の上では間もなく立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。また空気が乾燥しておりますので、風邪などひかないよう注意してお過ごしください。

今年も元旦から観光物産会館の初売り式に臨みました。その後、市内の神社仏閣を訪れ、市民の皆様のご多幸と合併10周年の節目を迎えた本市のさらなる飛躍を願ってまいりました。

さて、消防出初め式が1月5日にとみあさ公園北側に場所を移して行なわれました。常日頃、市民の安心安全を守るため、消防団として活動される団員の皆様、ご家族の皆様にご心から感謝申し上げます。

7日には、市主催の新年祝賀会・表彰式が開催され、市内各界代表者など約1000人の皆様と新しい年の門出を祝いました。

また、12日には、成人式が市内3カ所で開催され、本市では約1200人の方が成人式を迎えられました。本年は新成人の皆様へ、私から「感動」という言葉を送りました。何事にも素直に感動する心を忘れず、さらに人にも感動を与えられるような大人になっていただきたいと思っております。新成人の皆様へこのからの活躍を大いに期待しております。

今月2日には、伝統ある大澤駅伝競走大会が運動公園陸上競技場とその周辺で行われます。寒風に負けず激走するランナーの皆様へ熱い声援を送りましょう。また、「とちぎ花フェスタ2014 in さの」が7日から9日の3日間、佐野市民体育館において開催されます。およそ3万本もの栃木県産の花々が会場を彩る、立春にふさわしい華やかなイベントですので、ぜひお越しください。

岡部 正英

